

eスポーツの新拠点「esports 銀座 studio」開設を発表

KONAMIは、事業の新たな拠点として建設中の「コナミクリエイティブセンター銀座（以下、KCC銀座）」に、最新の演出・配信設備を完備した次世代のホール「esports 銀座 studio」を開設いたします。

「KCC銀座」はこれまでのゲーム制作にとどまらず、新しいエンタテインメントを創造し、発信していくコナミグループの新たな拠点として、2019年11月の竣工を予定しています。

「esports 銀座 studio」は音響設備や照明といった演出および映像配信に関する機材など、eスポーツに最適な設備を完備した公共ホールです。コナミグループは、「KCC銀座」において、eスポーツに関する人材を育成するスクールや、eスポーツに関連する商品を販売するショップの開設も計画しています。

ゲーム対戦をスポーツ競技として捉えるeスポーツは、日本でも大きく注目されはじめており、大会の観客や視聴者の数はアクティブなメジャースポーツに匹敵する規模へ成長を続けています。

コナミグループでは、2001年から「ウイニングイレブン」シリーズのeスポーツ選手権を実施しており、今年も家庭用ゲームの世界選手権「PES LEAGUE」を実施するほか、公益社団法人 日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）とKONAMIの共催でモバイルゲームを競技タイトルとした「eJリーグ ウイニングイレブン 2019シーズン」も開催中です。

「遊戯王」シリーズでは、2003年からオフィシャルカードゲームの世界選手権を行っており、2017年にはモバイ

ルゲーム部門を追加しました。「実況パワフルプロ野球」シリーズでは、2016年から日本選手権を行っており、昨年には「eBASEBALL パワプロ・プロリーグ」として、一般社団法人日本野球機構（NPB）とKONAMIの共催による大会を実施しています。

また、アーケードゲームの公式大会として、「KONAMI Arcade Championship」を2011年から開催しており、こちらも第2回から海外のユーザーも参加する国際的な大会となっています。

来年2020年には、スポーツに関する機運が世界的に高まり、世界からの注目が東京に集まります。KONAMIは「KCC銀座」を新たな拠点として、エンタテインメントを世界へ発信し、eスポーツの拡大・活性化に貢献してまいりますので、ぜひご期待ください。



「コナミクリエイティブセンター銀座（KCC銀座）」完成イメージ図
（左）西側／銀座通りから （右）北側／京橋方面から